



平成13年10月30日発行

No.40

# 社協だより みふね

社会福祉法人  
御船町社会福祉協議会

TEL 282-0785

FAX 282-7895

御船町御船1001-1

## 「地域福祉座談会」

## 大変お世話になりました！

7月18日、木倉校区を皮切りに、9月19日高木校区まで3ヶ月間にわたり10校区で地域福祉座談会を開催し延304名の参加がありました。

社協の活動報告や町民皆様の福祉に対する色々なご意見、ご要望等をお聞きし、これからの地域福祉活動に役立てたいと社協職員一同気持ちを新たに頑張って参ります。

今後も町民皆様の暖かいご支援、ご協力を賜りますようよろしくお願い申し上げます。



木倉公民館での地域座談会



# 小学生 ボランティアスクール

御船町社会福祉協議会では、年間をとおして小学生はボランティアスクール、中学生・高校生はワークキャンプ事業を実施して児童生徒の健全育成に努めています。

今年のボランティアスクールでは、台風や地震などの災害に備え非常食づくり（ハイゼックス炊飯）や救急法（三角巾の使い方）の体験学習に取り組んでいます。

10月以降も随時各小学校で実施する予定です。

七滝小学校での炊き出し訓練には、小学生・中学生・高校生・一般住民約100人が参加し、非常時に対応するには住民の連帯力が最も大切と地域の交流が図られました。



大釜を使った調理に挑戦



救急法で指導を受ける子どもたち

学校名	場所	実施日	参加児童数
小坂小	小坂小体育館	7/27	19
田代東部小	田代東部小体育館	7/31	22
七滝小	七滝小	8/26	22
木倉小	木倉小体育館	10/11	30



## ボランティアスクールを体験して

七滝小学校六年 里山 依子

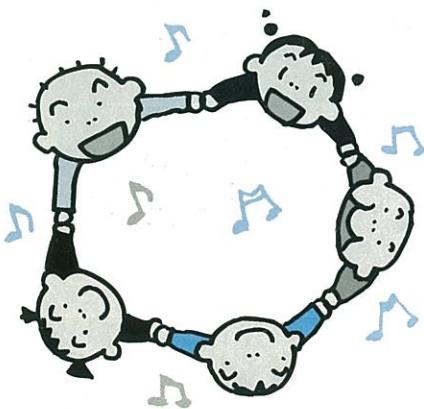
わたしは、この前初めて、ボランティアスクールを体験しました。

ボランティアスクールでは、火災や、災害などが起きてしまった時のための食事の作り方を勉強しました。

最初は、大きなかまに水を入れて、その中で、ザルに入れたお米をとぎ、その、といだ汁は、とっておきました。そして、といだお米と水を、ふくろの中の、線のひいてある所まで入れました。そして、ゴムで空気をぬきながら、結びました。空気をぬく時は、水があふれてきて、こぼしてしまいました。何回か、してみたけど、むずかしいな！と思いました。お米と水を入れたふくろができたなら、一番最初に残しておいた、お米のとき汁に入れて、たきました。

わたしは、お米をといだ汁は、ふつうは捨てているけれど、火災や災害などの水不足の時は、お米をといだ汁を捨てないで再利用するというのを、初めて知ったし、すごいアイデアだな！と思いました。そして、大きなかまに一度で、五十人から百人分もたけるといふことも、びっくりしました。

このことで、わたしは、水を大切に使うわなくてはいけないということも、改めて分かったし、ボランティアをされている方達や、お年よりの方達のちえを混ぜ合わせて、協力していただければ、いろいろなことが、できるんだな！と思いました。



# 中学生 高校生 ワークキャンプ



利用者の方と一緒に清掃作業

学校名	施設名	実施日	参加者数
七滝中	1人ぐらしの高齢者友愛訪問	7 / 9	93
御船高校	第二明星学園	8 / 1	8
御船中	第二明星学園	8 / 6	31
御船高校	グリーンヒルみふね	8 / 10	2
御船高校	昭和保育園	8 / 2 ~ 8 / 20	45

ワークキャンプとは、福祉施設等で寝泊まりしながら、あるいは通いながらボランティア活動を体験するものです。

ワークキャンプ事業をご理解いただき、快く受け入れて下さった福祉施設の皆様に感謝いたします。



額に汗を流してがんばった農作業

## ボランティアを終えて

御船高等学校一年 河口 祥子

私は、第二明星学園でのボランティアは初めてでした。その前は、グリーンヒルみふねへ行き、この夏、二度目のボランティアでした。そして二つの事を考えました。

一つめは、みなさんが歓迎してくれて嬉しかったことでした。私がいさつをすれば返事をしたり、丁寧にあいさつを返してくれました。一つ質問をすれば多くの答えが返ってきました。それは、予想を超える体験ばかりで、少しスリリングでした。

二つめは、学園の人達が、知的障害者とは思えなかったことです。普通に会話して絵を書いたり、遊んだり、食事をとったりして、普段の私たちとかわりないと思いました。時には人の手をかりないといけない事もあるけど、別に何も変わらない普通があるんだな？ と思いました。

この事から、体が不自由だったり、知的障害があるとかいう事で人間は、上や下が決まるわけではないと思いました。成績がいい、頭の良し悪しではなく、その人の自分が誇れる個性を出せるかどうか人が良し悪し、上下を決めると思ったのです。

私は学園の人に、親切にされて、本当の所は、「ボランティアされた」という思いになりました。何にしても、優しさと言うものを沢山感じました。純粹に笑ってくれたり、お礼を言ってくれるのがうれしい反面、役に立ったかな？ 私で良かったのかな？ と思いました。

私には純粹に笑ったり表現したりすることができないように思い、その温かさを感じることができました。これからは、それをさらに広げたいと思います。

『誰かの為』に何かしたいと思うだけでなく、まず『応える事』から始めようと思います。色んな人が私に沢山の優しさをくれたと私は思っていますから、『誰かの為』にだけではなく自分のためにも何かをしようと思います。そして、また学園をたずねたいです。

# 第5回 御船町ボランティアのつどい

が開催されます。

日時 平成13年**12月2日**(日) 午前10時～午後3時

場所 御船町カルチャーセンター及び周辺

## 式典 10:00～11:00

福祉功労者表彰  
作文表彰及び発表

## 記念講演 11:00～12:00

講師 竹熊 宜孝氏 (元菊池養生園診療所長)  
演題 「もうそろそろ いのち一番」

## アトラクション 12:45～

- ・明星学園オペレッタ「ジャックと豆の木」
- ・どんぐりクラブ人形劇「ヒノキオ」
- ・小坂小合唱
- ・手話で歌いましょう  
「手のうた」……参加者全員で

## 抽選会 14:00～

すてきな景品を揃えて  
お待ちしてまあ～す!!



## 屋内催し物

### 1階アートホール

- ・ボランティア活動紹介パネル展示
- ・ボランティア募集コーナー
- ・シルバー人材センター

会員募集コーナー

### 2階視聴覚室 (10:00～12:00)

アニメ上映 (無料)



## 屋外催し物

### ●チャリティバザー (12:00～)

ほりだし物がいっぱい

### ●食バザー

弁当、おにぎり、おでん、豚汁  
タコ焼き、つくたておもちなど

### ●JAあおぞら市

新鮮な野菜や花も揃えてまーす。

### ●お楽しみコーナー

### ●おしゃめの作り方

遊び方コーナー

### ●フリーマーケット

## ありがとうございました

木倉の野田辰江様より碁盤の寄付がありました。  
この碁盤は、憩の家でありがたく使用させていただきます。

